

科学研究費助成事業（科学研究費補助金）交付申請書・交付請求書 チェックリスト（研究機関用）

このチェックリストは「交付申請書・交付請求書」の記入等の誤りを少なくし、修正等の事務手続きを軽減するため、その記載事項の確認点をまとめたものです。「交付内定一覧」等に基づき個々の研究課題について「交付申請書・交付請求書」を作成する際、「作成上の注意」等に留意するとともに、このチェックリストにより記入等の誤りがないか確認の上、提出するようお願いします。

1. 全般的事項

チェック	チェックの観点	備考
	正しい様式を使用しているか。 電子申請システムで作成した最終版となっているか。	<ul style="list-style-type: none">・電子申請システムを使用して作成してください。・両面印刷されているかを確認してください。・紙媒体に表示されている版数が、システム上の最終版の版数と一致しているか確認してください。
	文字化けや誤字・脱字がないか。	電子申請システムは、JIS 第1水準及び第2水準以外の文字コードや特殊フォントに対応していません。 ※入力画面上は正しく表示されても、書類出力時に文字化けを起こします。

2. 交付申請書（様式A-2-1）

2～4頁を参照してください。

3. 交付請求書（様式A-4-1）

5頁を参照してください。

□全ページが電子申請システム上の最終版の版数と一致するか。
□版数を手書き修正していないか。

1版

様式 A-2-1 [記入例]

平成29年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）交付申請書

平成29年〇月〇〇日

□年度が正しいか。

独立行政法人
日本学術振興会理事長 殿

所属研究機関の本部の所在地及び名称	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇2-5-1	
	名称 〇〇大学	
所属研究機関の長の職名・氏名	職名 学長	氏名 〇〇〇〇
研究代表者の部局・職	部局 〇〇学部	職 教授
フリガナ	〇〇〇〇	
研究代表者の氏名	〇〇〇〇	印

次のとおり研究を実施したいので、科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（基盤研究（S））を申請します。
なお、交付された補助金は、補助条件に従い適正に使用します。

□署名または押印されているか。

研究課題名 〇〇の××に関する総合的研究

補助金額 (交付予定額)	直接経費①	間接経費②			直接経費と間接経費の合計 (①+②)
	55,000,000 円	16,500,000 円			71,500,000 円
	直接経費の 費目別内訳	物品費 30,000,000 円	旅費 20,000,000 円	人件費・謝金 0 円	その他 5,000,000 円

補助事業者	研究者番号	機関番号	部局番号	職番号	役割分担等 (本年度の研究実施計画に対する 分担事項等を具体的に記入すること。)	エフォート (%)	直接経費 (研究者別内訳) (円)
	氏名	所属研究機関・部局・職					
研究代表者	2 0 3 4 5 6 7 8 〇 〇 〇 〇	1 2 3 4 5 〇〇大学・〇〇学部・ 教授	5 × ×	2 0	研究の総括と〇〇のモデル化	60	40,000,000
研究分担者	3 0 4 5 6 7 8 9 ▲ ▲ ▲ ▲	1 2 3 4 5 〇〇大学・〇〇学部・ 教授	5 × ×	2 0	▲▲資料の構成と分析	50	8,000,000
研究分担者	4 0 5 6 7 8 9 0 □ □ □ □	1 2 3 4 5 〇〇大学・〇〇学部・ 教授	5 × ×	2 0	□□データの解析	20	2,000,000
補助事業者合計 (小計)		3 名				直接経費合計 (小計)	50,000,000
キーワード	①環境政策	②環境分析	③	④	⑤		
機関番号	12345	研究種目	基盤研究 (S)	領域番号	課題番号	17H34567	
経費管理担当者・部局・職・氏名			部局・職 〇〇課△△係長	氏名 〇 〇 〇 〇	(1/3)		

(課題番号：17H34567)

(注)・印刷に当たっては、A4判(縦長)・両面印刷すること。

(2/4)

全ページが電子申請システム上の最終版の版数と一致するか。
版数を手書き修正していないか。

1版

機 関 番 号				
1	2	3	4	5

平成29年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）交付請求書

年度が正しいか。

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

所属研究機関・部局・職

研究代表者 ○○大学・○○学部・教授

氏 名 ○ ○ ○ ○

印

署名または押印されているか。

さきに交付の決定の通知があった平成29年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（研究（S））について、下記により概算払で支出して下さるようお願いします。

記

1 課題番号

1 7 H 3 4 5 6 7

2 請求額

直接経費の請求額が300万円以上の場合、前期分と後期分を分けて10万円単位で記載されているか。

	直接経費の額	間接経費の額	合計
平成29年度請求額 (a+b)	55,000,000円	16,500,000円	71,500,000円
うち前期分(4月～9月) 請求額 (a)	30,000,000円	9,000,000円	39,000,000円
うち後期分(10月～3月) 請求額 (b)	25,000,000円	7,500,000円	32,500,000円

正しく受領方が記載されているか。(電子申請システムで予め入力しておく必要があります)

また、上記科学研究費助成事業（科学研究費補助金）の受領方を

研究機関名(注)：○○大学 (学校法人□□□□)

研究機関代表者 職・氏名：理事長・○○○○

に委任いたします。

注 学校法人理事長に補助金の受領を委任する場合には、研究機関名に大学名とともに()書きで学校法人名を記入すること。大学長に補助金の受領を委任する場合には、大学名のみ記入すること。